

一般国道464号北千葉道路
(市川市～船橋市)

環境影響評価方法書
のあらまし



至千葉NT

新鎌ヶ谷駅付近

平成30年8月

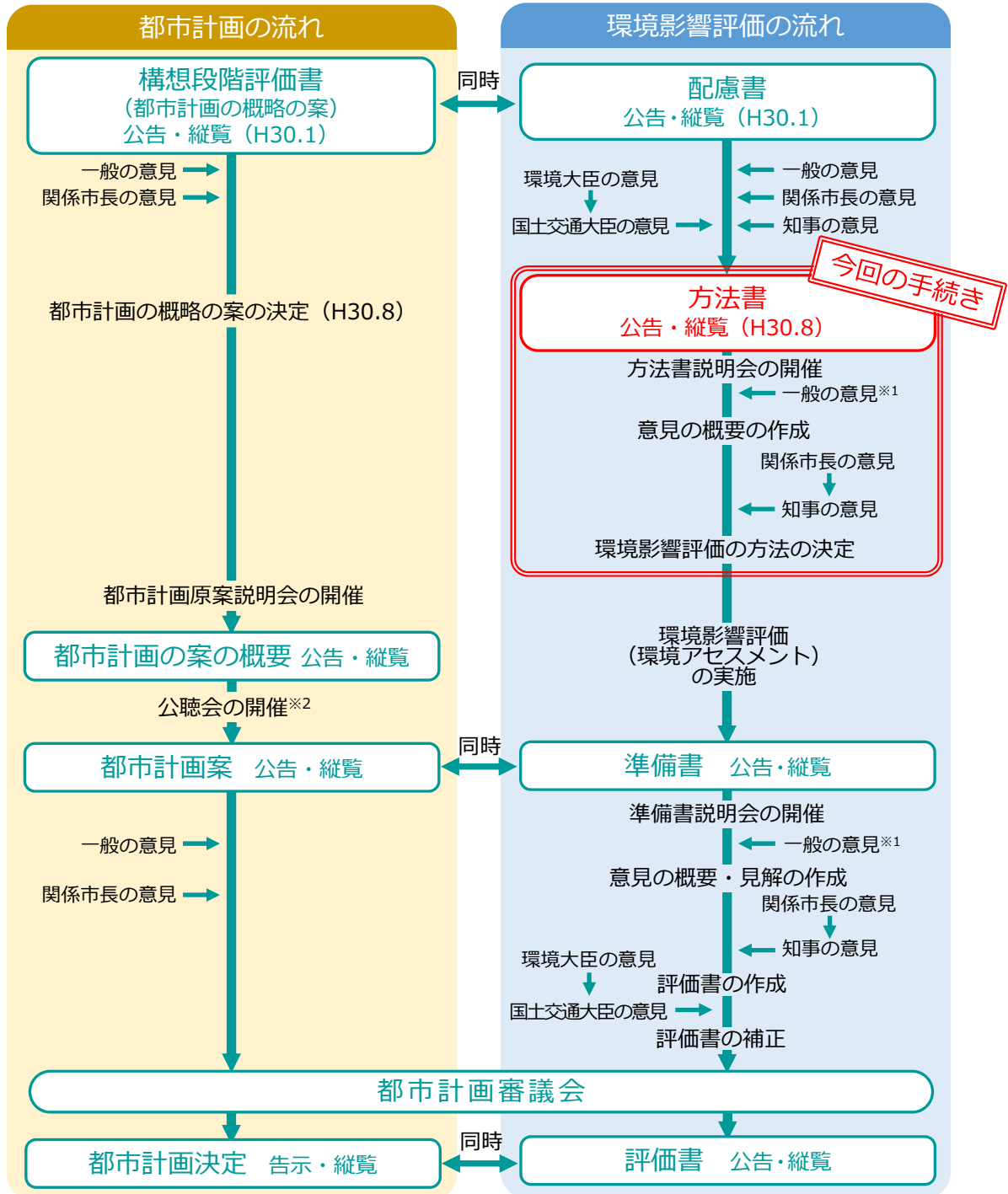
千葉県

◆方法書について

本事業は、下図のように環境影響評価と都市計画手続きを並行して進めています。

今回、環境影響評価法に基づく環境影響評価方法書（方法書）を作成しました。

方法書は、平成30年1月に公表した計画段階環境配慮書（配慮書）に対する一般の方や千葉県知事、国土交通大臣等からの意見などを踏まえ、事業実施による環境影響要因（大気質や騒音、動物や植物など）を想定した上で、今後実施する環境影響評価（環境アセスメント）において、どのような項目について、どのような方法で調査・予測・評価を行うかを取りまとめたものです。



都市計画手続きとは・・・

都市計画は、将来のまちづくりを考えて、都市の骨組みを形づくっている道路等の位置、規模、構造などを定めるものです。住民に密接な影響を及ぼす計画ですので、その手続きでは、住民の意見を聴きながら案を作成するとともに、出来上がった案に対して住民の皆さんが意見を提出する機会が設けられています。



環境アセスメント手続きとは・・・

環境に大きな影響を及ぼすおそれのある事業を実施する際に、その事業の実施に伴って生ずる環境への影響について、事前に調査・予測・評価するとともに環境保全措置の検討を行い、住民や行政機関などの意見を踏まえた上で、事業実施の際に環境の保全への適正な配慮を行う仕組みです。



◆ 都市計画対象道路事業の名称 一般国道464号北千葉道路（市川市～船橋市）

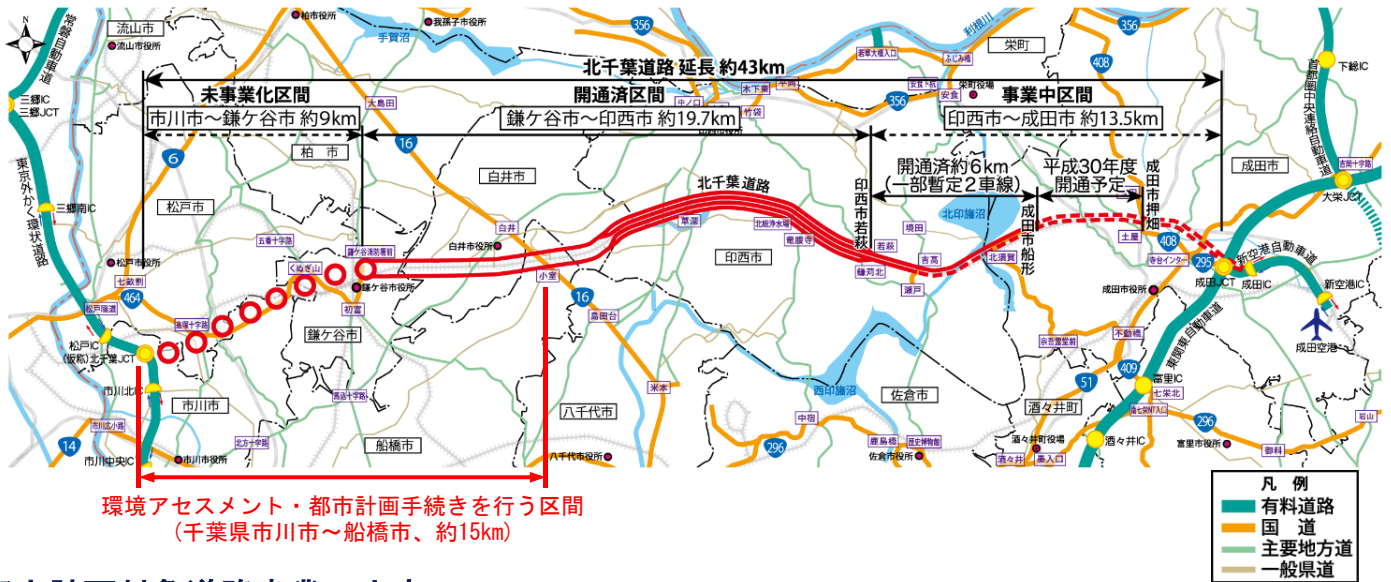
◆ 都市計画決定権者の名称 千葉県

◆ 対象事業の目的

北千葉道路は、東葛地域、北総地域の東西方向の骨格となる道路であり、首都圏北部、千葉ニュータウン、成田空港を結ぶことにより、国際競争力の強化を図るとともに、地域間の交流連携、物流の効率化等、地域の活性化に寄与することが期待されます。

市川市から鎌ヶ谷市間は、東西方向の幹線道路が脆弱なため、国道464号や並行する県道等では、慢性的に渋滞が発生しています。新しい幹線道路となる北千葉道路が整備されることで、交通が分散され、渋滞の緩和が期待されます。これらの課題と求められる機能から、政策目標は以下のとおりです。

- 成田空港等の拠点への広域高速移動の強化
- 周辺道路の渋滞の緩和
- 災害時の緊急輸送ネットワークの強化

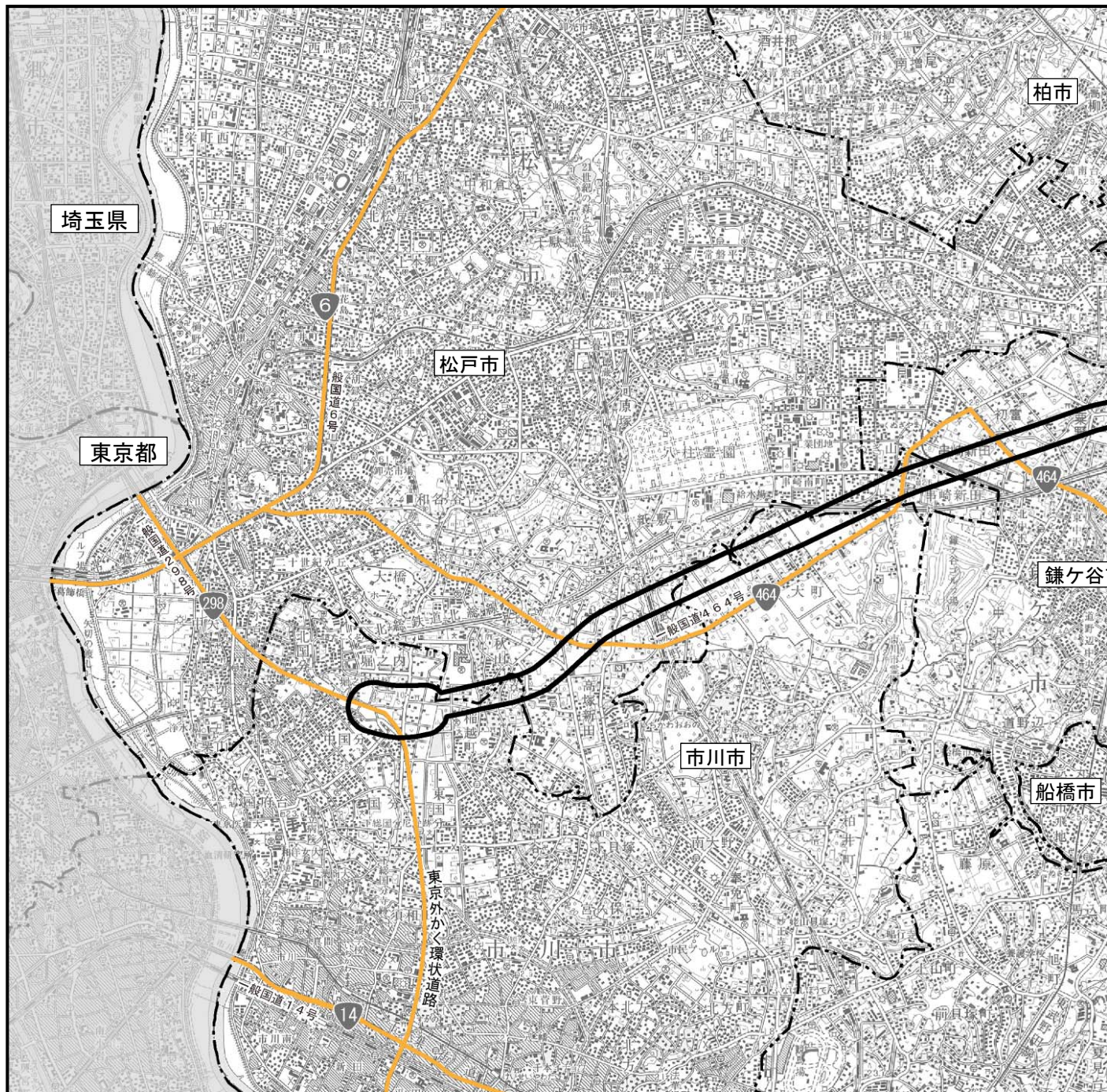


◆ 都市計画対象道路事業の内容

項目	内容
事業の種類	一般国道の改築
事業実施区域の位置	起点 千葉県市川市 終点 千葉県船橋市
事業の規模	延長 約15km
道路の車線数	・市川市～鎌ヶ谷市 自動車専用道路（専用部）4車線 一般国道（一般部）4車線 ・鎌ヶ谷市～船橋市 自動車専用道路（専用部）4車線
道路の設計速度	専用部 80km/h、一般部 60km/h
道路の区分（種級）	自動車専用道路（専用部）第1種第3級 一般国道（一般部）第4種第1級
構造の概要	地表式（盛土構造、切土構造）、掘割式（掘割構造）、 高上式（高架構造）、地下式（トンネル構造）

なお、休憩施設の設置の計画はありません。

◆ 都市計画対象道路事業実施区域*位置図

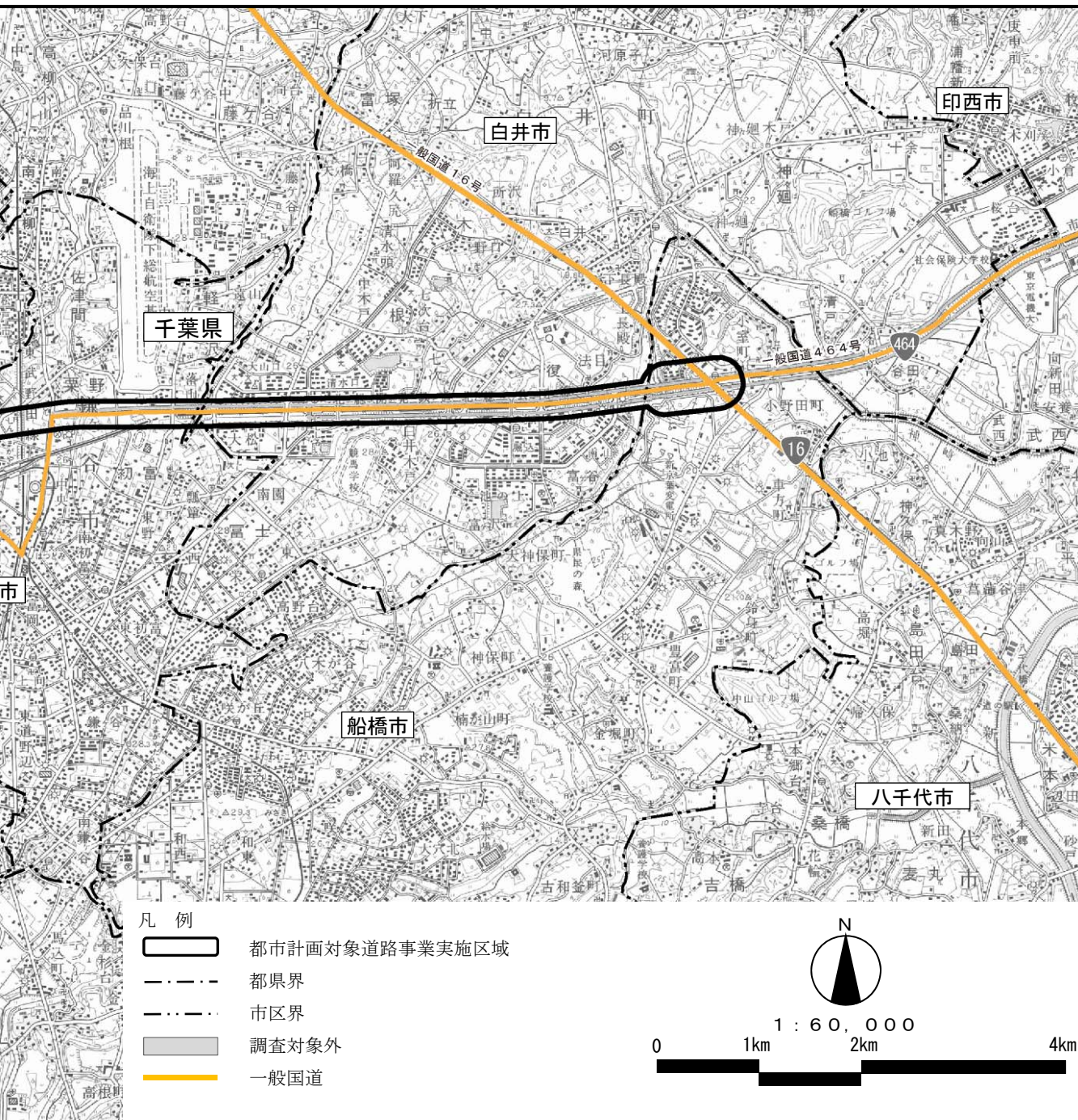


◆ 都市計画対象道路事業実施区域及びその周囲の概況

都市計画対象道路事業実施区域（対象事業実施区域）及びその周囲の自然的状況及び社会的状況について、既存の文献等を調査しました。

自然的状況

- ・大気質については、大気汚染常時監視測定局15カ所で調査が行われ、NO₂及びPM2.5では一部の測定局で非達成となっていますが、SO₂、SPM及びCOについてはすべての測定局で環境基準を達成しています。
- ・騒音については、環境騒音で一部地域を除いて環境基準を達成しています。自動車騒音については、昼間・夜間とも基準値以下の割合は、17.9%～100%となっています。また、振動についてはすべての地点で要請限度以下の値となっています。
- ・動物・植物については、哺乳類で7種、鳥類で113種、両生類で6種、爬虫類で12種、魚類で21種、昆虫類で225種、クモ類で9種、多足類で2種、陸産貝類で2種、底生動物で37種、植物で331種の重要な種が確認されています。また、対象事業実施区域及びその周辺では、重要湿地が2箇所、重要な里地里山が5箇所、代表的な湧水が21箇所存在します。



この地図は、国土地理院発行の「1 : 50,000地形図、東京東北部（平成17年8月24日）・佐倉（平成10年9月1日）」を使用したものである。

※都市計画対象道路事業実施区域とは、事業により土地の形状の変更並びに工作物の新設及び増設が予想される概ねの範囲であり、工事施工ヤード及び工事用道路等の設置が予想される概ねの範囲を含む区域のこと。

社会的状況

- ・対象事業実施区域及びその周辺の8自治体（市川市、船橋市、松戸市、柏市、八千代市、鎌ヶ谷市、印西市、白井市）の合計の人口（H27.10.1時点）は、2,458,469人、世帯数は1,070,369世帯です。
- ・対象事業実施区域は、主に市街化調整区域に属しており、一部分は第一種低層住居専用地域や第一種住居地域となっています。
- ・対象事業実施区域の西側では国分川、中央付近では紙敷川、大津川、金山落、東側では神崎川、二重川が交差しており、主要な道路としては、対象事業実施区域と一部区間並行する一般国道464号等、交差する一般国道16号等があります。
- ・対象事業実施区域内及びその周辺には、学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な施設があります。

◆ 環境影響評価の項目

環境影響評価の項目の選定にあたっては、対象事業の内容のほか、対象事業実施区域及びその周囲の自然的・社会的状況を把握したうえで、道路事業に係る主務省令※に基づき、千葉県環境影響評価技術指針などを参考にしながら、配慮書についての一般の方や千葉県知事、国土交通大臣等の意見や専門家等の技術的助言などを踏まえて、次のとおり選定しました。

環境要素の区分			工事の実施					土地又は工作物の存在及び供用					
			建設機械の稼働	資材及び機械の運搬に用いる車の運行	去土工等又は既存の工作物の除	掘削工事、トンネル工事の実施	工事施工ヤードの設置	工事用道路等の設置	在道路（地表式又は掘削式）の存在	道路（膏上式）の存在	道路（地下式）の存在	自動車の走行	
環境の自然的構成要素の良好な状態の保持を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	大気環境	大気質	二酸化窒素 浮遊粒子状物質	●	●							○	
			粉じん等	○	○								
		騒音	騒音	○	○							○	
		低周波音	低周波音									●	
	振動	振動	○	○							○		
	水環境	水質	水の濁り			●		●					
		水文環境	河川			●	●		●		●		
			地下水			●	●		●		●		
	土壌、その他の環境要素	地盤	地盤沈下				●		●		●		
		その他の環境要素	日照阻害							○			
生物の多様性の確保及び自然環境の体系的保全を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	動物	重要な種及び注目すべき生息地	●					○	○				
	植物	重要な種及び群落						○	○				
	生態系	地域を特徴づける生態系					○	○	○				
人と自然との豊かな触れ合いの確保を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	景観	主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観							○				
	人と自然との触れ合いの活動の場	主要な人と自然との触れ合いの活動の場							○				
環境への負荷の量の程度により予測、評価されるべき環境要素	廃棄物等	建設工事に伴う副産物			○								

○：道路事業に係る主務省令に示されている参考項目であり、本事業においても選定した項目

●：道路事業に係る参考項目ではないものの、事業特性、地域特性から選定した項目

□：計画段階環境配慮書で選定された計画段階配慮事項に準ずる項目

※道路事業に係る主務省令：道路事業に係る環境影響評価の項目並びに当該項目に係る調査、予測及び評価を合理的に行うための手法を選定するための指針、環境の保全のための措置に関する指針等を定める省令

◆ 調査・予測の手法

環境影響評価の項目ごとの調査・予測の手法の概要は、次のとおりです。

調査地点は、環境影響評価の項目ごとに、予測・評価するために必要な情報を適切かつ効果的に把握できる地点とします。

環境要素		調査の手法 (調査項目・現地調査方法)	予測の手法
大気質	二酸化窒素、 浮遊粒子状物質	二酸化窒素・浮遊粒子状物質の濃度、 気象（風向、風速、日射量、雲量）の状況	大気質の拡散モデルによる拡散式（ブルーム式 及びパフ式）を用いて年平均値を予測
	粉じん等	粉じん等、気象（風向、風速）の状況	事例の引用又は解析により得られた経験式を用 いて、季節別降下ばいじん量を予測
騒音	騒音	騒音、地表面、沿道の状況	音の伝搬理論に基づく予測式を用いて騒音レベ ルを予測
低周波音	低周波音	低周波音の状況、住居等の位置	既存調査結果より導かれた予測式を用いて低周 波音圧レベルを予測
振動	振動	振動、地盤の状況	事例の引用又は解析により得られた式を用いて 振動レベルを予測
水質	水の濁り	水質（浮遊物質）、水象（流量）の状況	事例の引用又は解析による手法により、水の濁 りを予測
水文環境	河川	河川流況、地形・地質、河川利用の状況	事例の引用又は解析による手法により、河川流 量の変化を予測
	地下水	地下水、地形・地質、湧水の状況、地下水の 取水状況	事例の引用又は解析による手法により、地下水 の変化を予測
地盤	地盤沈下	地下水、帯水層の地質・水理、軟弱地盤層の 状況	理論モデルによる計算又は数値シミュレーショ ン等を用いて地盤沈下量を予測
その他の 環境要素	日照阻害	土地利用、地形の状況	太陽高度・方位、構造物高さ等から求める式を 用いて、等時間の日影線を描いた日影図により 予測
動物	重要な種及び 注目すべき生息地	動物相、重要な種等の状況	動物の生息地の消失、縮小の程度を踏まえ、科 学的な知見や類似事例を参考に予測
植物	重要な種及び群落	植物相、植生、重要な種等の状況	植物の生育地及び群落の消失、縮小の程度を踏 まえ、科学的な知見や類似事例を参考に予測
生態系	地域を特徴づける 生態系	動植物その他の自然環境に係る概況、 地域を特徴づける生態系の注目種・群集の 状況	動植物の生息・生育地の消失、縮小の程度を踏 まえ、科学的な知見や類似事例を参考に予測
景観	主要な眺望点及び 景観資源並びに主 要な眺望景観	主要な眺望地点、景観資源、主要な眺望景 観の状況	主要な眺望点等に係る図上解析のほか、フォト モンタージュ法等による視覚的な表現手法で予 測
人と自然との 触れ合いの活動の場	主要な人と自然との 触れ合いの活動の場	人と自然との触れ合いの活動の場の概況、 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の 分布、利用の状況及び利用環境の状況	人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用 環境等を踏まえた図上解析のほか、類似事例等 を参考に予測
廃棄物等	建設工事に伴う副 産物	廃棄物等の種類ごとの発生・処分の状況 ※既存資料調査のみ	建設工事に伴う廃棄物等の種類ごとの発生量及 び最終処分量を予測

◆ 評価の手法

環境影響評価の項目ごとの評価の手法の概要は、次のとおりです。

①回避又は低減に係る評価

調査及び予測の結果並びに環境保全措置の検討を行った場合にはその結果を踏まえ、本事業の実施に関する影響が、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減され、必要に応じてその他の方法により環境保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、事業者の見解を明らかにすることにより評価します。

②基準又は目標との整合

国又は関係する地方公共団体による環境保全の観点からの施策によって、選定項目に関して基準又は目標が示されている場合には、当該基準又は目標と調査及び予測の結果との間に整合が図られているかどうかを評価します。

◆ 方法書の縦覧について

縦覧場所

- ・千葉県 県土整備部 都市整備局 都市計画課
- ・市川市 道路交通部 交通計画課
- ・松戸市 街づくり部 都市計画課
- ・鎌ヶ谷市 都市建設部 道路河川整備課
- ・八千代市 都市整備部 都市計画課
- ・船橋市 環境部 環境政策課、建設局 都市計画部 都市計画課
- ・柏市 環境部 環境政策課、都市部 都市計画課
- ・白井市 都市建設部 都市計画課
- ・印西市 都市建設部 都市計画課

縦覧期間及び時間

平成30年8月14日（火）から9月13日（木）まで（土曜日及び日曜日を除く）。
午前9時～午後5時

インターネットによる公表

千葉県 県土整備部 都市整備局 都市計画課ホームページ

※ホームページ上では、期間中の土曜日及び日曜日を含み、終日閲覧が可能です。

◆ 意見書の提出について

意見書の提出方法

方法書について、環境の保全の見地からご意見のある方は、下記の（1）から（3）により、どなたでも意見書を提出することができます。

（1）提出期限：平成30年9月27日（木）午後5時まで（郵送の場合は当日消印有効）

（2）提出先：〒260-8667 千葉市中央区市場町1番1号
千葉県 県土整備部 都市整備局 都市計画課

（3）提出方法：郵送、又は持参

（4）意見書の記載事項（以下のア～ウは必ず記載してください。）：

ア 意見書を提出しようとする者の氏名及び住所

（法人その他の団体にあつては、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地）

イ 意見書の提出の対象である環境影響評価方法書の名称（「一般国道464号北千葉道路（市川市～船橋市）環境影響評価方法書」と記載するものとします。）

ウ 環境影響評価方法書についての環境の保全の見地からの意見

（日本語により、意見の理由を含めて記載するものとします。）

※意見書は任意様式ですが、縦覧場所に参考様式を用意しています。

● ご質問・お問合せ先 ●

千葉県 県土整備部 都市整備局 都市計画課 都市計画班

〒260-8667 千葉市中央区市場町1-1

TEL：043-223-3376

ホームページ：https://www.pref.chiba.lg.jp/tokei/